

車両カウント用 / 駐車場機器起動用センサー
マイクロ波と赤外線のデュアルテクノロジーで高い認識率を実現

1 製品概要

本製品は、マイクロ波ドップラー方式と近赤外線反射方式を併用したセンサーです。
センサーには2つの信号回路があり、それぞれ通過車両のカウント用と精算機・警報機など駐車場機器の起動用として使用することが出来ます。
天井から車路を監視し、単一方向に通過する車両を一台ずつ検知します。

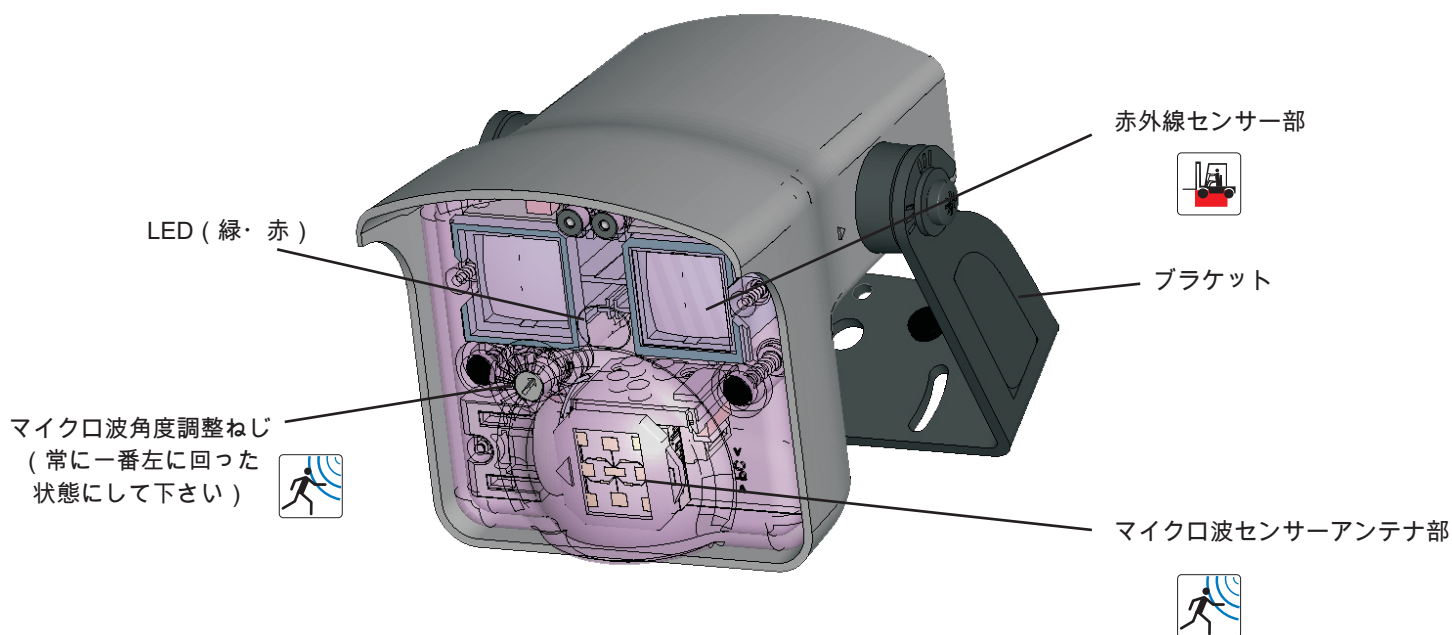
・通過車両カウント用信号

通過車両を検出すると、カウントパルスを出力します。

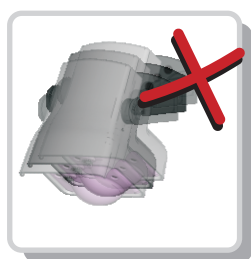
・駐車場機器起動用信号

通過車両が検知エリア内に存在する間、継続した信号を出力します。(設定した赤外線静止検知時間以内)

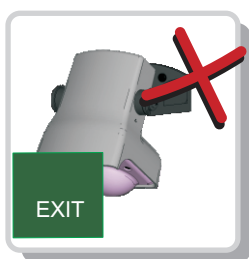
2 各部の名称



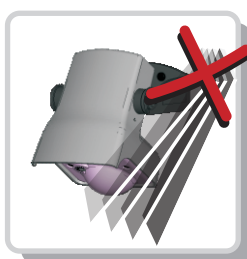
3 設置上の注意



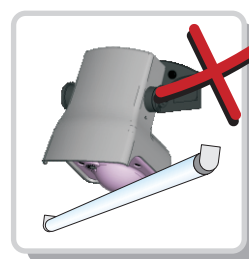
センサー本体が揺れないよう、レースウェイなどにしっかりと固定して下さい。



センサー正面を非常灯などでふさがないで下さい。

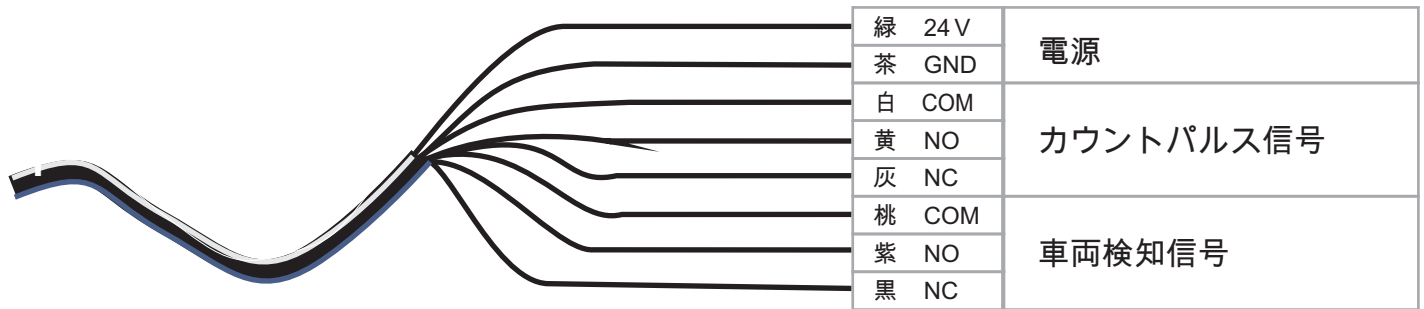


センサー正面に動くものを置かないで下さい。



センサーの検知エリア内に蛍光灯など光源が入らない位置に設置して下さい。

4 配線



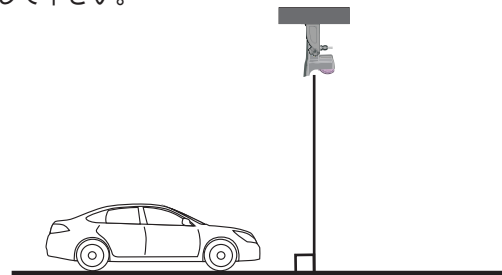
5 取付

1

センサーの傾きについて

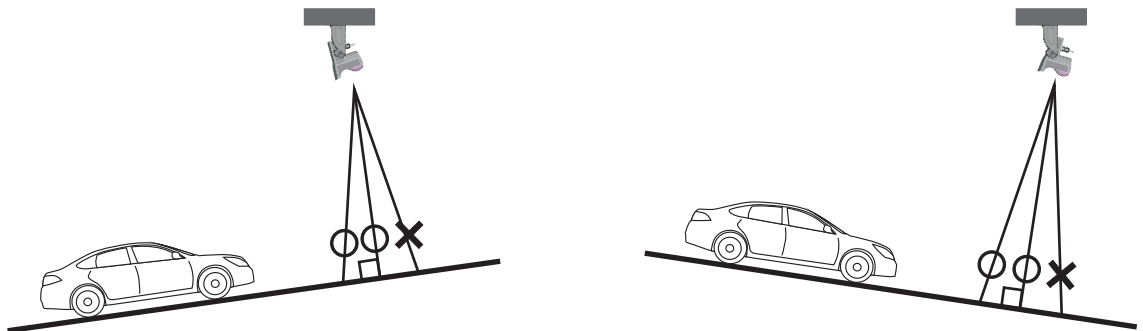
平面での設置

センサーの取付角度が床面に対し垂直になるよう設置して下さい。



スロープでの設置

センサーの取付角度が床面に対し垂直になるよう設置して下さい。
正確な取付角度が分からない場合、車が進入してくる方向に多少傾け設置して下さい。

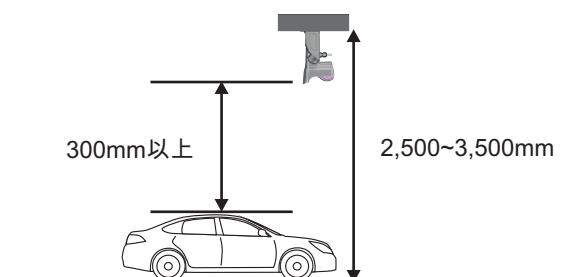


*取付角度が正しく設定されていない場合、
検知精度が低下します。

2

取付高さについて

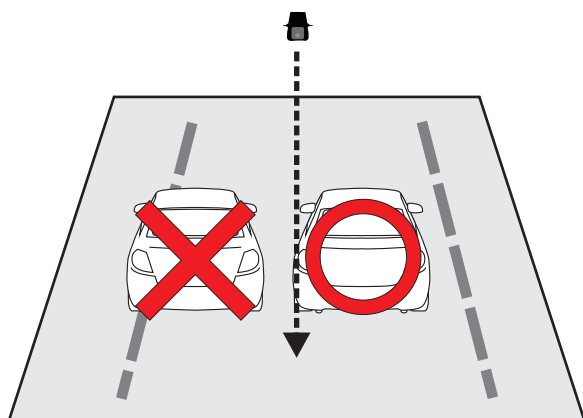
センサーの取付は2,500mm~3,500mmの範囲で行い、且つセンサー正面と最大車高との距離を300mm以上確保して下さい。



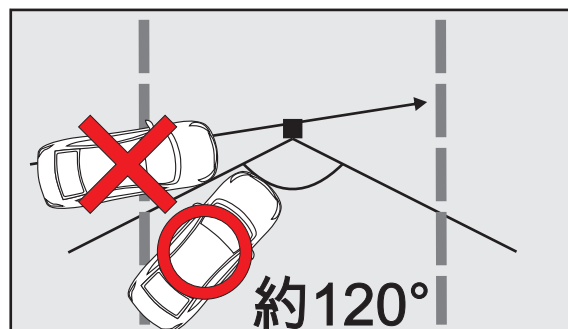
3

検知幅について

車体の一部がセンサーの真下を通過する位置に取付を行って下さい。
真下を全く通過しない場合センサーは車両を検知しません。

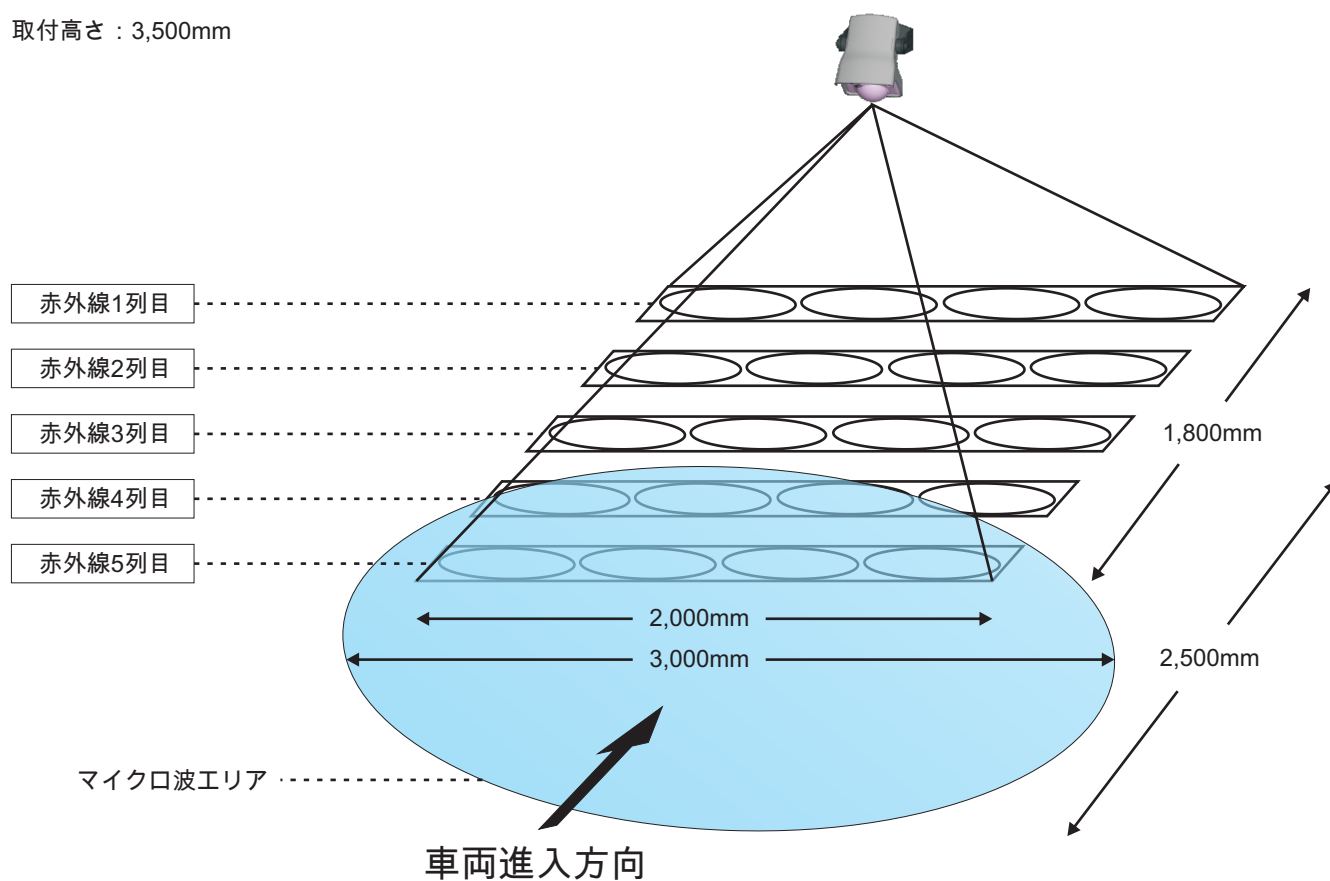


センサーを横切る動きの車両は検知いたしません。
検知対象になる角度はセンサーを中心に約120°です。



6 検知エリア

取付高さ：3,500mm



マイクロ波、赤外線が照射されている範囲を示しており、実際に車両を検知するエリアとは異なります。

7 LED表示

	点灯	消灯	交互に点滅
赤	車両検知信号出力時	待機時 / 電源未投入時	セットアップ時
緑	パルス信号出力時		



赤外線部の調整に関する項目であることを示します。



マイクロ波部の調整に関する項目であることを示します。



工場出荷値であることを示します。

F1 信号出力タイミング

* 詳細はP6、P7を。



《□》 マイクロ波 非検知モード

3 非検知モード機能 精度 低

4 非検知モード機能 精度 中

5 非検知モード機能 精度 高



赤外線 感度

1 高 感度

2 標準 感度

3 低 感度



セットアップ

工場出荷値へ

0

9



赤外線検知エリア 列数

カテゴリー 1

カテゴリー 2

1	1	
	2	
	3	A
	4	
	5	

2	1	
	2	
	3	A
	4	
	5	

3	1	
	2	
	3	A
	4	
	5	

4	1	
	2	
	3	A
	4	
	5	

5	1	B
	2	
	3	
	4	A
	5	

6	1	
	2	B
	3	
	4	A
	5	

7	1	B
	2	
	3	
	4	A
	5	

8	1	B
	2	
	3	
	4	
	5	A

9	1	B
	2	
	3	
	4	
	5	A



車両進入方向



赤外線 周波数

1 周波数 高

2 周波数 低



赤外線 静止検知時間

0 15秒

1 30秒

2 1分

3 2分

4 5分

5 10分

6 20分

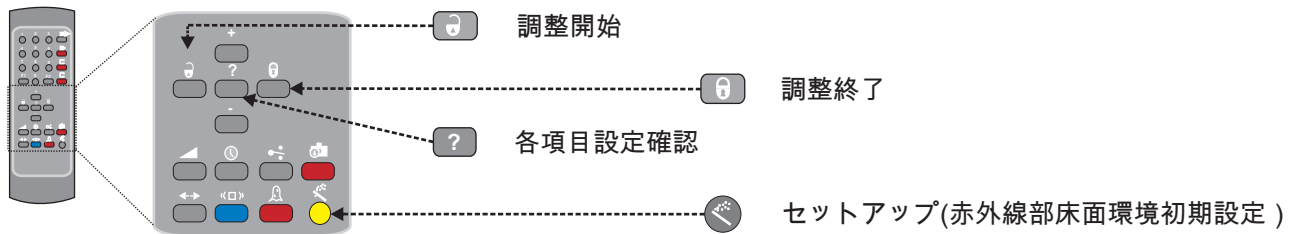
7 1時間

8 2時間

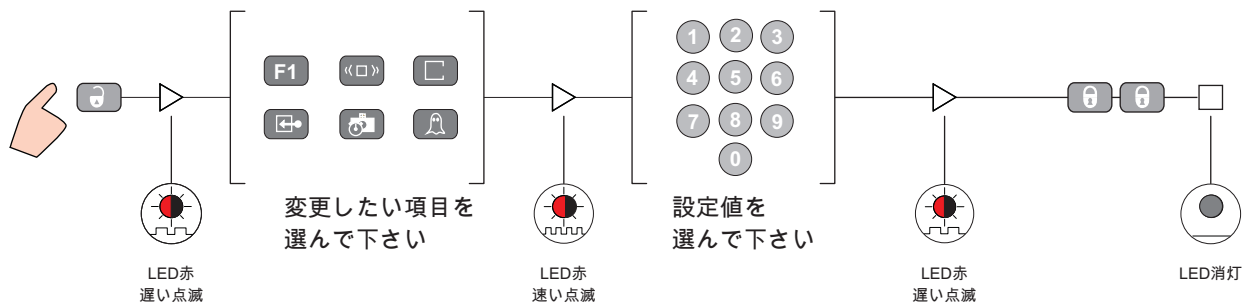
9 ∞

2

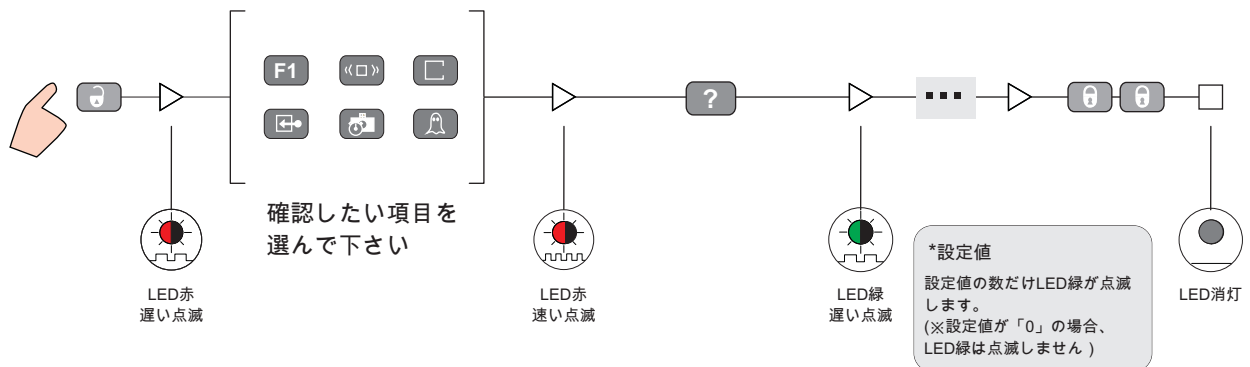
設定方法と確認方法



設定項目の設定方法

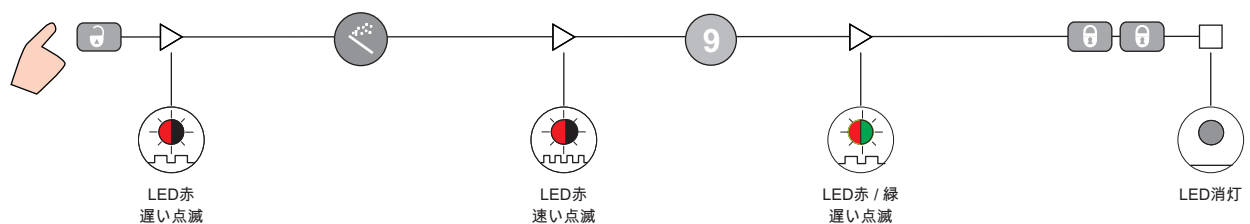


設定値の確認方法



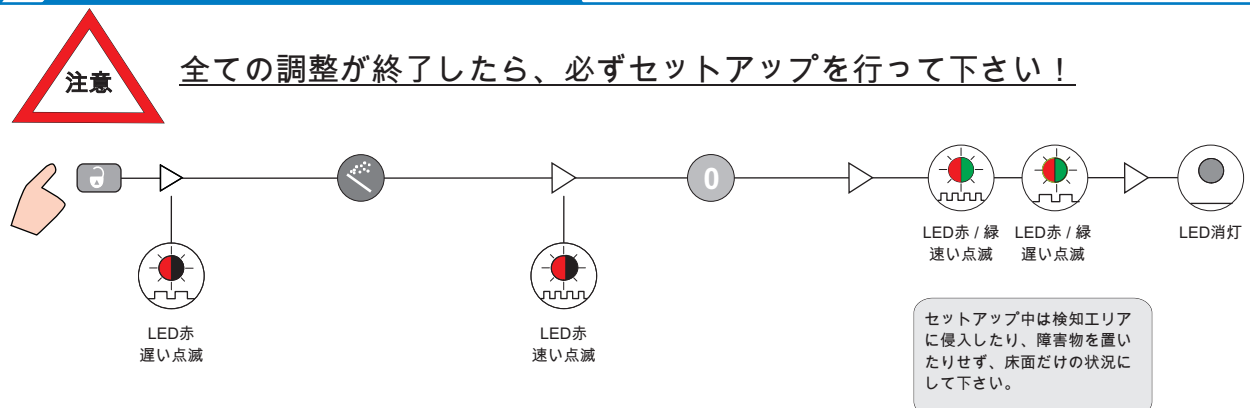
3

工場出荷値へのリセット方法



4

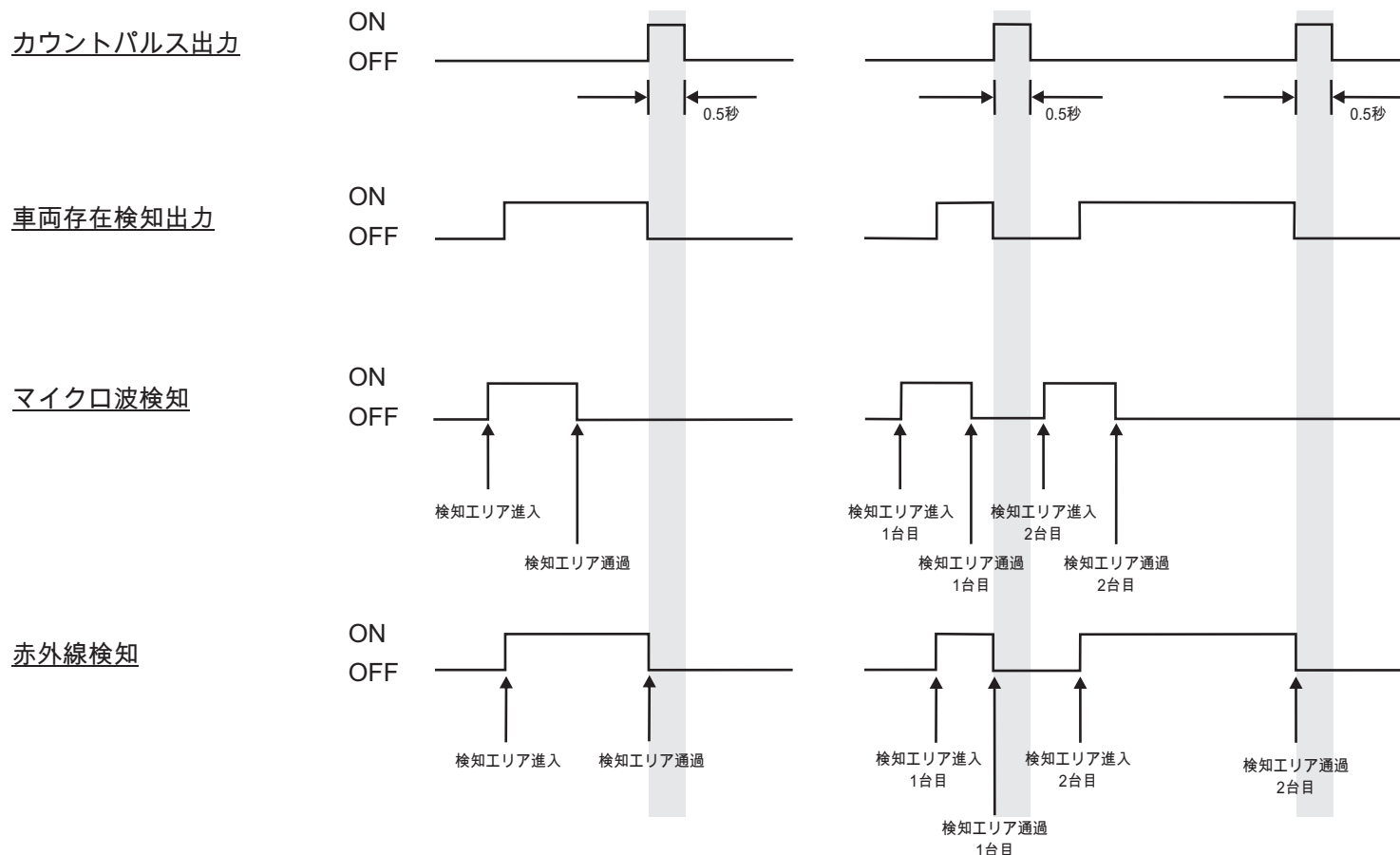
セットアップ



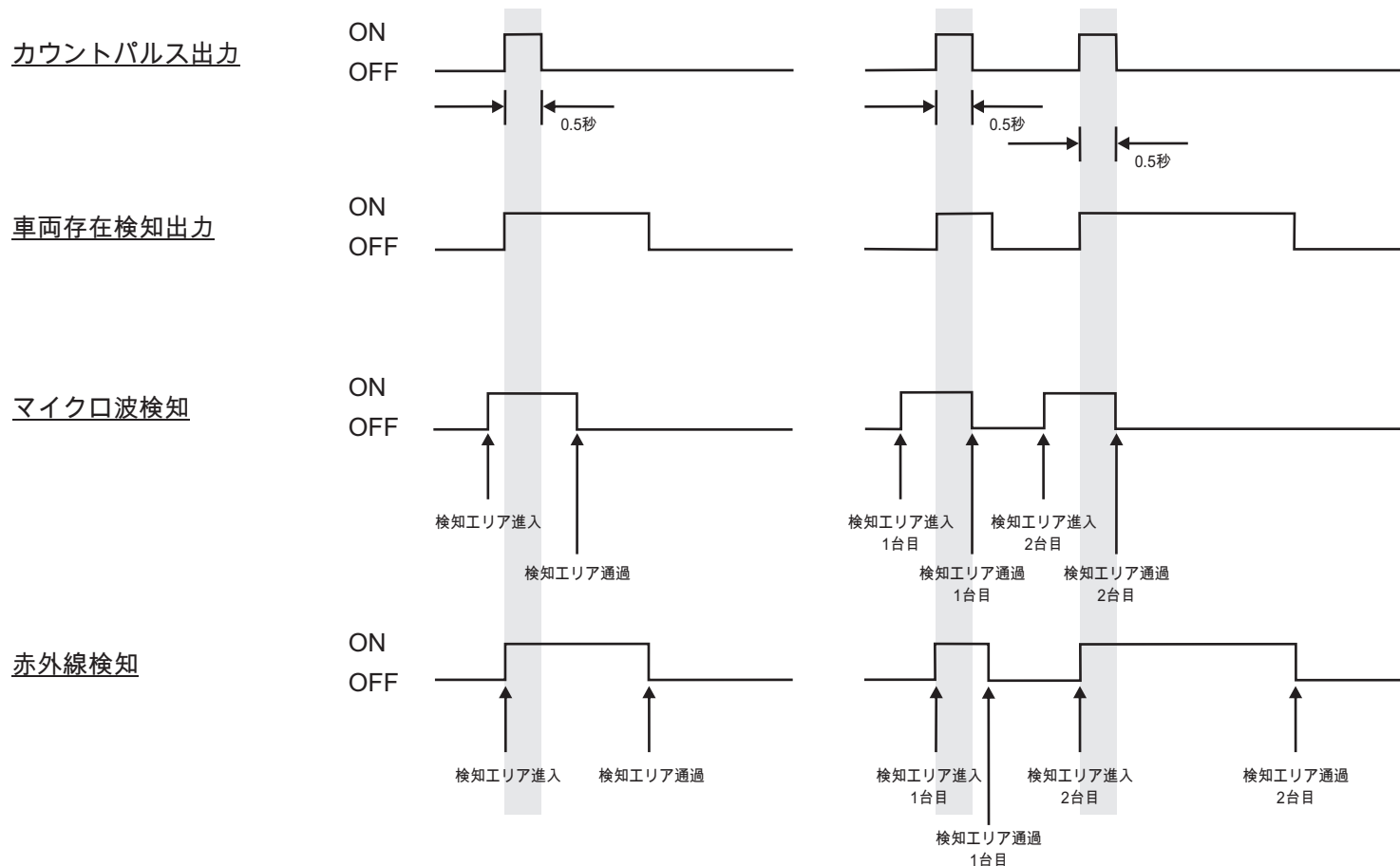
9 信号出力タイミング

F1キーに設定されている数値により出力タイミングが変わります。用途に合わせ設定を変更して下さい。

F1 = 1 (赤外線検知エリアをカテゴリー1から選択すること)

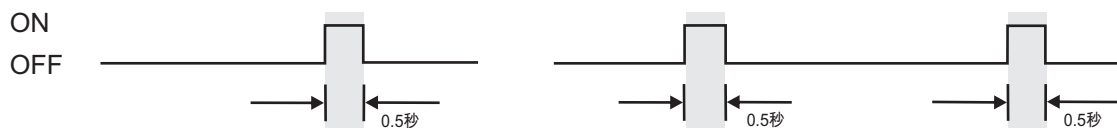


F1 = 2 (赤外線検知エリアをカテゴリー1から選択すること)



F1 = 3 (赤外線検知エリアをカテゴリ-2から選択すること)

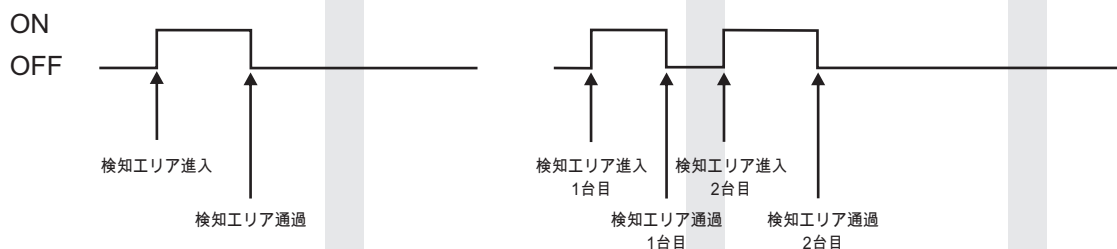
カウントパルス出力



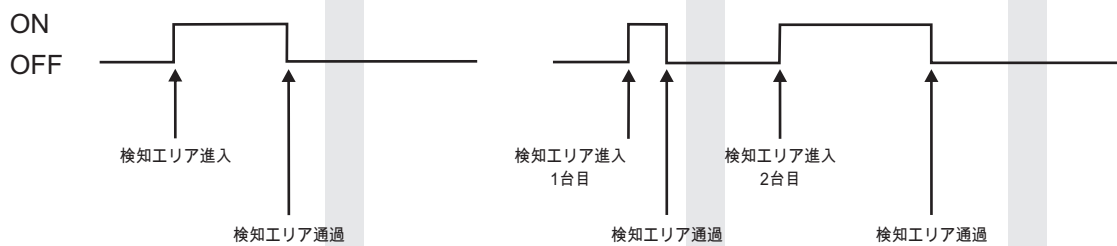
車両存在検知出力



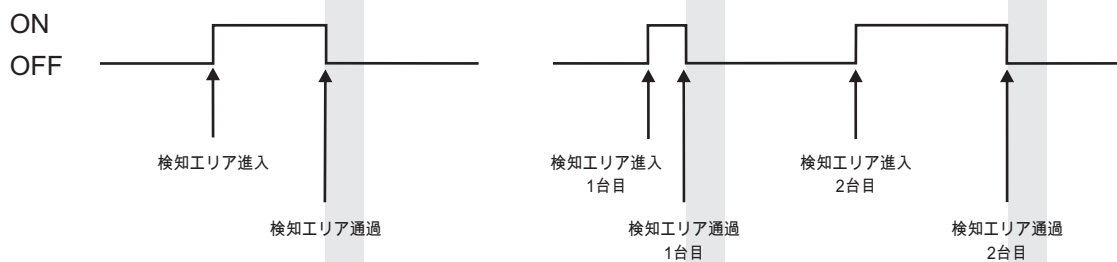
マイクロ波検知



赤外線検知
(エリアA)



赤外線検知
(エリアB)



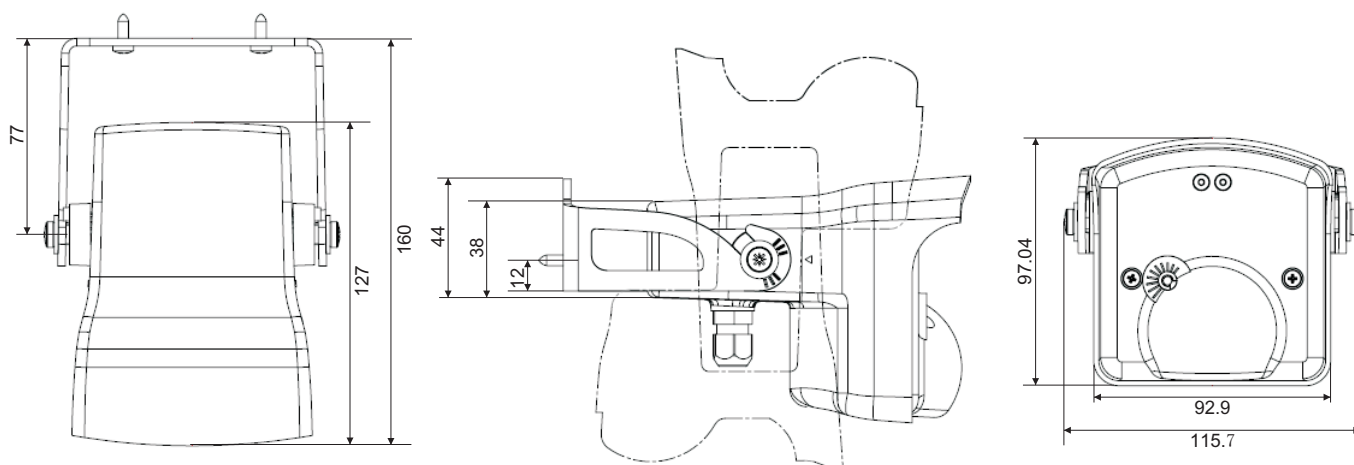
信号出力タイミングと赤外線検知エリアの数値が間違っている場合、信号が正しく出力されません。再度設定されている数値をご確認下さい。

信号出力タイミング	赤外線検知エリア
F1 = 1	カテゴリ-1から選択 (1 ~ 4)
F1 = 2	カテゴリ-1から選択 (1 ~ 4)
F1 = 3	カテゴリ-2から選択 (5 ~ 9)

品名	CONDOR J (コンドル ジェイ)	
検知方式	マイクロ波ドップラー方式 (動体検知) 近赤外線反射方式 (動体・静止検知)	
カバー色	ブラック	
取付高さ	2,500mm ~ 3,500mm	
電源	12 ~ 24V AC $\pm 10\%$ 50 / 60Hz	12 ~ 24V DC +30% / -5% 50 / 60Hz
消費電力	< 3.5W / VA	
出力接点	無電圧リレー接点 2c (抵抗負荷)	
出力保持時間	カウントパルス : 約0.5秒 車両存在検知 : 約0.5秒	
動作周囲温度	- 30°C ~ + 60°C	
防塵・防水性	IP 65 (保護等級5相当)	
製品適合	特定小電力無線局	
対象検知車両速度	3.6Km/h ~ 30Km/h	
質量	約740g (ケーブル含む)	
付属品	ビス×2, 取扱説明書	

仕様は予告なしに変更されることがありますので、ご了承下さい。

11 外形寸法



12 その他の注意点

- ・ 雨や雪などが直接検知エリアに当たるような場所への設置は避けて下さい。
- ・ 検知エリア内を水が流れるような場所への設置は避けて下さい。
- ・ 検知エリア内に水溜りが出来るような場所への設置は避けて下さい。
- ・ 検知エリア内に蒸気が発生するような場所への設置は避けて下さい。
- ・ ショッピングカートなどをまとめて車路を通過させた場合、誤って検知する可能性があります。車路を通過しないよう車両規制などの対応をして下さい。
- ・ 複数台を直近に取付ける場合、赤外線が相互干渉を起こす可能性がございます。リモコンで周波数を変更し干渉を防いで下さい。
- ・ センサー正面が汚れていると検知精度が下がります。定期的に乾いた布などで汚れをふき取って下さい。

<お願い>

万一製品の不具合などがありましたらお買い上げの販売店までご連絡下さい。

BEAジャパン株式会社
〒154-0012 東京都世田谷区駒沢3-28-11
TEL : 03-5433-7811 フリーダイヤル : 0120-010-449
FAX : 03-5433-7812
www.beajapan.co.jp